

# 防災マップをご確認ください!

災害からあなたと家族を守る

## 命のパスポート

シリーズ 178

事前に必ず、防災マップでハザードエリア\*を確認し、いざというときの行動として、「避難所に行く」ほうが安全か、「家にいる」ほうが安全かを確認しておいてください。

なお、お手元に防災マップがない場合は、市役所本館1階窓口課、本館2階市民安全政策課、豊川・止々呂美支所でお渡しします。

また、市内の「防災」「公共施設」「道路」「水道」に関するさまざまな情報を閲覧できる地図情報サイト「[みのおマップ](#)」や、1月から運用を開始している防災アプリ「[HAZARDON](#)」(いずれも右記QRコード)でも、防災マップをご覧いただけます。

\*ハザードエリアとは、土砂災害または浸水害が発生する恐れのある区域のことで、府が調査を行い指定するものです。土砂災害はレッドゾーン・ハイリスクエリア・イエローゾーンに、浸水害は危険度1~3に分類されます。



みのおマップ



HAZARDON

あなたのお家はどちらが安全?  
「避難所に行く!」?  
「家にいる!」?

## 3つのステップでカクニ! 防災マップの見方

### 土砂災害

ハザードエリアの例

### 浸水害

ハザードエリアの例

### ステップ 2

ご自宅がある場所の「色」と、家の構造に応じて、とるべき避難行動(「避難所へ避難」または「屋内で安全確保」)を確認する。

### ステップ 1

防災マップで、ご自宅がある場所の「色」を確認する。

レッドゾーンでは家の構造に関わらず避難所へ避難!

ハイリスクエリアで平屋建ての場合は避難所へ避難!

外に出ちゃダメ!

ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。

#### レッドゾーン

家屋が倒壊する危険があるエリア



### 避難所へ避難

- 暗くなる前に
- 風雨が強くなる前に避難所へ行ってください。

#### ハイリスクエリア

1階窓から土砂が流れ込む危険があるエリア



2.5m 平屋建て

1階窓から土砂が流れ込む危険があるエリア



2.5m 2階建て以上

#### イエローゾーン

床下まで土砂がくる危険があるエリア



0.5m

### 屋内で安全確保 (2階以上)

外出せず、2階以上で、山・ガケ・川から離れた部屋にいてください。

### 屋内で安全確保

外出せず、山・ガケ・川から離れた部屋にいてください。

2階まで浸水する危険があるエリア



#### 危険度 3

床上浸水の危険があるエリア



3m 平屋建て

床上浸水の危険があるエリア



3m 2階建て以上

#### 危険度 2

床下浸水の危険があるエリア



#### 危険度 1

0.5m

危険度3では家の構造に関わらず避難所へ避難!

危険度2で平屋建ての場合は避難所へ避難!

外に出ちゃダメ!

ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。

### ステップ 3

避難行動が「避難所へ避難」だった場合は、市から発令する避難情報と、避難所へ移動するタイミングを確認する。

※ハザードエリア外にお住まいのかたは、不要不急の外出はせず、家の中にいてください。

### 市から「高齢者等避難」が発令されたら...

- 「避難所へ避難」の対象の世帯では
  - 高齢者、障害者及び付き添いのかた、小さな子ども連れのかたなどは、**すぐに避難所へ避難してください。**
  - 通常の避難行動ができるかたは、避難の準備をしてください(「避難指示」の発令で避難を開始)。

※「屋内で安全確保」の対象のかたも、「ハザードエリア外」にお住まいのかたも避難所へ避難することができます。「一人で家にいると不安」などの理由でも、遠慮なく避難所へお越しください。